

令和 3 (2021) 年度 長岡大学シラバス

授業科目名 科目コード	山川智子ゼミナールⅢ (SeminarⅢ) 263045-14000					担当教員	山川 智子 (ヤマカワ トモコ)		
科目区分	ゼミナール科目	必修・ 選択区分	必修	単位数	2	配当年次	3年次	開講期	通年
科目特性	地域志向科目 / 課題解決型 AL / 外部講師招聘科目								

① 授業のねらい・概要									
<p>今年度ゼミテーマは『危機管理』である。「世の中のしくみはどのようになっているのか？ 自分たちの生活や生命を守るために必要な知識や情報は何か？」と考えを具体化する。『危機管理』では、医学・医療・福祉・防犯・防災・日常的なコミュニケーション・金銭や情報のリテラシーなど、事例の紹介やシミュレーションなどを通して、広く役に立つ実際的な問題を取り上げる。心理学・行動経済学・基礎法学・メンタルヘルスマネジメントが年間を通じての知識の土台となる。</p> <p>地方公務員（市役所や県警等）を希望する学生に限らず、「自分の価値を高め、現在以上に力をつけたい！」と真摯に望む学生には、現在の実力を踏まえたゆえで、試験攻略のための個別指導も行う。公務員や各種の採用試験や優良企業への就職試験に合格しうる実をつけるためにも地域の特色を把握し、地域の住民の安全を守るための社会のしくみ、特に防犯・防災を軸に、ひとのいのちを守る行動について考える。3年生は就活と卒論への準備のため、8,000字以上のレポートを書く。</p>									
② ディプロマ・ポリシーとの関連									
地域社会に貢献する姿勢／職業人として通用する能力／専門的知識・技能を活用する能力／コミュニケーション能力／情報収集・分析力									
③ 授業の進め方・指示事項									
身近なところから各地域の特性を感じ取り、社会のしくみと地域との関わりを理解する。社会情勢も踏まえ、自分や周囲の人たちの生命と安全を優先した行動を心がける。自分自身の価値を高めるにはどうすればいいか？と自問自答して最適解を求めてゆく。周囲とのコミュニケーションを大事にしたアサーティブな関係構築を目指す。思考体力をつけることと、基礎学力を盤石にすることによって、公務員試験や優良企業への就職試験にも備える。									
④ 関連科目・履修しておくべき科目									
地域の特色を把握することや時事問題を軸とした報告レポート・プレゼンテーションも併せて行う。									
⑤ 標準的な達成レベルの目安									
<p>(i) 卒論を書くのに必要な文章表現の型を学び、800字程度に意見を随時まとめられるようになる。</p> <p>(ii) 自分自身の強みをより尖らせるため、戦略的な思考を身に付けて、行動計画へと落とし込む。</p> <p>(iii) 地域の特色や社会情勢を把握して、卒論テーマの選択研究調査活動のやりかたを体得する。</p>									
⑥ テキスト（教科書）									
<p>必要に応じてレジュメや参考資料を配布する。以下2冊は頻繁に活用するので購入を勧める。</p> <p>樺沢 紫苑『精神科医が教えるストレスフリー超大全』（2020）ダイヤモンド社</p>									

『公務員試験 速攻の時事 令和3年度対応』(2021) 実務教育出版

⑦ 参考図書・指定図書

齋藤 孝『超速読力』(2019) ちくま新書

伊沢 拓司『ひとりひとりにフィットする1からの勉強法』(2020) KADOKAWA

布施川天馬『東大式節約勉強法』(2020) 実務教育出版

東大ケーススタディ研究会『東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート』、『現役東大生が書いた地頭を鍛えるフェルミ推定ノート』(2009) 東洋経済新報社

佐藤雅彦・菅俊一・高橋秀明『ヘンテコノミクス』(2017)マガジンハウス

ポーポー・ポロダクション『マンガでわかる行動経済学』(2014) SBクリエイティブ

吉本佳生『NHK 出社が楽しい経済学 DVDブック 1~4』(2009) 日経 BP 社

真壁昭夫『行動経済学見るだけノート』(2018) 宝島社

鎌田浩輝『せまりくる天災とどう向き合うか』(2015) ミネルヴァ書房

ダン・アリエリー他『アリエリー教授の「行動経済学」入門」お金篇』(2018) 早川書房

上記以外にも、必要に応じて随時紹介する。大学図書館内のゼミ担当の推薦図書や防災関連コーナーにある本も参考にして欲しい。

⑧ 学習の到達目標とその評価の方法、フィードバックの方法

具体的な学習到達目標	試験	小テスト	課題	レポート	発表・実技	授業への参加・意欲	その他	合計
総合評価割合			30%	40%		30%		100%
(i) 思考体力の醸成			10%	10%		10%		30%
(ii) 行動経済学の知見			10%	10%		10%		30%
(iii) 研究調査の基礎			10%	20%		10%		40%
フィードバックの方法	出席票や解答用紙は、原則返却しない。確認・添削後、修正すべきポイントや評点を知らせる。							

⑨ 担当教員からのメッセージ (昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)

無断欠席は厳禁。ゼミの『鉄の掟』である。出席管理を厳格に行うのは出席不良による失格を未然に防ぎ、評価向上につなげる危機管理である。キャリア開発など就職に関連した科目と、当大学が推奨している資格を目指す科目には、積極的に取り組むことを勧める。自分が目指したいものを極力具体的に考えて欲しい。役割分担や課題内容を明確にして、学生の自主性をなるべく尊重したい。

⑩ 授業計画と学習課題

回数	授業の内容	持参物	授業外の学習課題と時間 (分)
1	オリエンテーション～明確化： オンライン授業を味方にする	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。 60分

2	ゼミナール大喜利～スピード感を持って切り返す訓練	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
3	オンライン授業へのカスタマイズ：ITリテラシーと最適化	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
4	行動経済学の視点と実践① sunkコストと各種バイアス	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
5	行動経済学の視点と実践② プロスペクト理論と損失回避	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
6	心の会計と大学錬金術① お金で泣かない大人になれ！	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
7	心の会計と大学錬金術② クラウドファンディングの罠	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
8	地域でのリスクを考える① 街中の意外と危険な場所は？	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
9	地域の特色を知って味わう① 地元の穴場・地域の避難所	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
10	地域の特色を知って味わう② 災害は忘れた頃にやってくる	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
11	ゼミ内活動企画プレゼン① 自分のためのお楽しみ企画	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
12	ゼミ内活動企画プレゼン② みんなで楽しめそうな企画	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
13	研究テーマ企画書の仕上げ セルフテンプレートのススメ	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
14	地域でのリスクを考える② 自分の身近な場所を観察する	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
15	前期のゼミ活動の振り返り 夏休みの課題と将来の問題	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
16	夏期休暇とゼミ活動報告会 何はなくても無事がよい	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
17	地域特性と調査活動① バリアフリーと利便性	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
18	地域特性と調査活動② SNS活用による話題性	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
19	地域でのリスクを考える③ 健康を守るための取り組み	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分
20	メンタルヘルスと健康経営① ヤバいストレスの正体を知る	配布資料と筆記用具	配布されたスライド資料や課題を中心に取り組み、理解を深める。	60分

21	メンタルヘルスと健康経営② 働きかた改革と過重労働対策	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
22	行動経済学のトピックス① フレーミング効果と判断基準	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
23	行動経済学のトピックス② ナッジがもたらす行動特性	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
24	行動経済学のトピックス③ ヒューリスティックを活用	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
25	行動経済学のトピックス④ 合理的な判断と失敗から学ぶ	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
26	地域でのリスクを考える④ 将来的な変化に想いを馳せる	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
27	研究テーマの絞り込み① 8,000字のプレ卒論に向けて	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
28	研究テーマの絞り込み② 8,000字のプレ卒論に向けて	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
29	自己PRとプレゼンテーション 比較優位と印象形成	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分
30	後期のゼミ活動の振り返り 終わりよければすべてよし	配布資料と筆記 用具	配布されたスライド資料や課題を 中心に取り組み、理解を深める。	60分

⑪ アクティブラーニングについて	
<p>課題の提出による学生参加型ALを採用する。毎回テーマに即した問いかけをして、寄せられた結果について次回以降に解説と考察を行い、学修内容をフィードバックする。インプットとアウトプットのバランスを考え、課題内容をもとに各自で調べてまとめる作業を従来よりも増やす。オンライン授業でもアサーティブなやりとりを目指す。ケースメソッドの手法を取り入れ、事象の読み解きと問題解決に向けた能力の向上を図る。</p>	

※以下は該当者のみ記載する。

⑫ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性